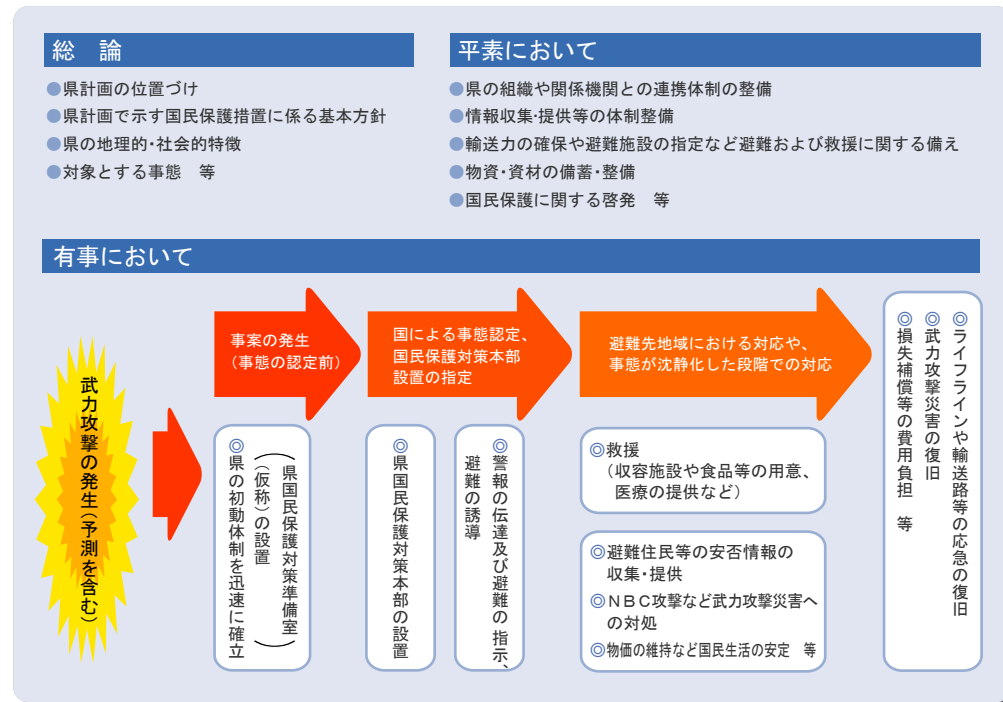


## 7. 日頃からの備えについて

### 1 福岡県国民保護計画

本県では、「福岡県国民保護計画」を作成し、平素・有事のそれぞれにおいて、県が行う国民の保護のための措置について記述しています。

福岡県国民保護計画のポイントとして、平素においては、指定都市との連携や「ふくおかコミュニティ無線」などの通信の確保、有事においては、事態認定前の初動体制の確保や大都市における避難・救援に係る留意事項、避難方法の基本的考え方を記述しています。



※緊急対処事態においては、武力攻撃事態への対処に準拠

詳しくは、福岡県の国民保護ホームページに掲載していますのでご覧ください。  
<http://www.bousai.pref.fukuoka.jp/kokuminhogo/toppage.htm>

なお、市町村においても、それぞれ「市町村国民保護計画」を作成しています。

### 2 日頃からの備え

地震などの災害に対する日頃からの備えとして、避難するときに持ち出す非常持ち出し品や、数日のあいだ自足できるようにするための備蓄品が各行政機関により紹介されています。

これらの備えは、武力攻撃や大規模テロなどが発生し、避難する場合においても大いに役立ちますので、避難に備えて、ご家庭で準備しましょう。

#### 非常持ち出し品

携帯用飲料水  
 食品(カップめん、缶詰、ビスケット、チョコレートなど)  
 貴重品(預金通帳、印鑑、現金など)  
 パスポートや運転免許証

緊急用品

ヘルメット、防災ずきん  
 軍手(厚手の手袋)  
 懐中電灯  
 衣類(セーター、ジャンパー類)  
 下着  
 毛布  
 携帯ラジオ・予備電池  
 マッチ・ろうそく(水にぬれないようにビニールでくるむ)  
 使い捨てカイロ  
 ウエットティッシュ  
 筆記用具(ノート、えんぴつ)

小さな子どもがいる家庭は

- ミルク
- 紙おむつ
- ほ乳びん

三角きん 包帯(4号・6号が便利)  
 消毒ガーゼ きれいなタオル  
 ばんそうこう (大・小)  
 体温計  
 はさみ・ピンセット  
 キズロ用の消毒液 (かぜ薬、胃腸薬、痛みどめなど)  
 常備薬  
 安全ピン

さらに、新聞紙や大きなゴミ袋は防寒や防水に役立ちますので、備えておくとういでしょう。

緊急用品として、外傷に対応できる各種用品、常備薬などを備えておく。

#### 数日間を自足できるようにするための備蓄品(3日分が目安)

普段使っている物と同じ物を用意しておくとう便利です。

飲料水 9リットル(3リットル×3日分)  
 ご飯(アルファ米<sup>※</sup>)4~5食分  
 ビスケット 1~2箱  
 板チョコ 2~3枚  
 缶詰 2~3缶  
 下着 2~3組  
 衣類 スウェット上下、セーター、フリースなど

※アルファ米…一度炊いた米を乾燥したもので、お湯や水を注ぐだけで食べられ、非常食としても活用できる。

このほかに、連絡手段のひとつとして携帯電話を持っておきましょう。